

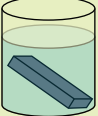


岡山生活用品試験センター
自動車内装材・外装材、カーアクセサリ向け
耐薬品性(耐液性)試験のご紹介

車にはデリケートな部品がたくさん使われています。プラスチック製品や本革、合成皮革などは、特に化学物質の影響を受けやすい素材です。そこで、使用環境や搭載場所を考慮した耐薬品性試験をご紹介します。



試験概要

JASO M312-85(プラスチック成形部品の試験方法) 耐薬品性試験









<p>浸漬試験</p> 	<p>薬品を入れた容器中に試験品を浸漬し、所定温度で所定時間放置した後、直ちに乾燥した清浄な布で試験品の表面をぬぐい、外観を評価する。</p>
<p>ワイピング試験</p> 	<p>薬品を布につけ、試験品の表面を、表面が濡れる程度に2～3回軽くふき、所定温度で30分放置した後、所定要領で洗浄し外観を評価する。</p>
<p>点滴試験</p> 	<p>薬品をスポイト等で一定量採り、試験品の表面に滴下し、所定温度で所定時間放置した後、所定要領で洗浄し、外観を評価する。</p>

薬品の例	燃料系	ガソリン、軽油、灯油
	オイル系	内燃機関用潤滑油、ギア油、グリース、ブレーキ液、不凍液
	洗浄系	ウォッシュ液、シンナー、保護ワックス、艶出しワックス、ワックスリムーバ、石鹼、中性洗剤
	その他	希硫酸、水酸化ナトリウム水溶液

※薬品によっては、ご支給いただく必要がございます。
※上記以外の薬品で、ご希望がございましたらお気軽にご相談ください。

消毒用アルコール×合成皮革で試験してみました

JASO M312-85 耐薬品性ワイピング試験準用 ※試料: 合成皮革

	試験前		試験後	
消毒用アルコールジェル				
エタノール				

共に
変色発生!

感染症対策として日常的に使用されている消毒用アルコール。市販されている手指消毒用アルコールや、高純度のエタノールは、車載品の劣化に影響する可能性があります。特にウレタンコーティングされた合成皮革等は、アルコール成分により劣化し易い為、注意が必要です。※車専用の商品をご使用することをお勧めします。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

●岡山生活用品試験センター
担当: 井上
TEL:086-231-2700/FAX:086-231-0050

生活産業資材
BOKEN ×
@boken_seikatsu

